学校番号	３０５

平成 31 年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「現代高等 保健体育」　（大修館書店）						
副教材等	保健体育ノート　（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生涯の各段階における健康の課題を理解する。
・国の保健、医療制度や機関を適切に活用することを理解する。
・自然環境や社会の制度やしくみを知り、健康に関連する環境、食品の問題、働くことと健康の関係を学ぶ。
・健康に関する情報等を適切に対処する力が必要であることを学ぶ。

2　学習の到達目標

・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深める。
・生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善することを考えられるようになる。
・健康や安全に対する社会的な取り組みを知り、個人的な対応と関連づけて実践できるようになる。
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課題や個人生及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート グループワーク等の活動 実習 発表	定期テスト ワークシート ノート グループワーク等の活動 実習 発表 レポート	定期テスト ワークシート ノート グループワーク等の活動 実習 発表 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期	生涯を通じる健康	思春期と健康 １.思春期には、体に様々な変化が起きる。 ２.思春期には、心に様々な変化が起きる。	○		○	a::思春期に起こる心身の変化について資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:男女それぞれの心身にどのような変化が起こるのか及びどのような違いがあるのかなどについて、整理したり、説明することができる。 c::思春期にどのような心身の変化が起こるかを理解し、その健康課題を考えることができる。	ワークシート 定期テスト
		性意識と性行動の選択 １.性意識に関する男女の特性を踏まえて、異性を尊重する。 ２.性に関する正しい情報の特性を知り、意志決定や行動選択につなげる。	○		○	a:男女間の性意識の差などについての資料を読み取ったり読んだり、また性情報の入手方法などの学習活動に取り組もうとしている。 b:性意識の違いによって生まれる問題について考えあたり、正しい性情報の入手について整理し、説明することができる。 c:男女間の性意識の差や、性に関する情報の入手源を理解したり、異性の尊重について考えることができる。	ワークシート 定期テスト
		結婚生活と健康 １健康な結婚生活を送るためには、心身の発達や本人・家族の健康が大きく影響する。 ２.お互いの健康状態について知ることや生活習慣が家族の健康に影響してくる。		○	○	a:結婚生活を送るために健康面で考慮すべきことなどの資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b:健康的な結婚生活を送る上で、互いの心身の発達に加え生活習慣などについて配慮し、説明することができる。 c:健康な結婚生活を送るために、生活習慣や心身の発育などについての課題を考えることができる。	ワークシート グループワーク 定期テスト

		妊娠・出産と健康 １.受精・妊娠・出産の過程を理解し、時短健康を守っていくことができる。 ２.妊娠時、出産時には周囲の支援や公的なサービスが必要になる。	○	○	○	a:受精から妊娠・出産・産後までの資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組むことができる。 b:妊娠・出産について、及び出産後に必要なサービスなどについて筋道を立てて説明することができる。 c:妊娠・出産期を健康に過ごすための課題などを記述、説明することができる。	ワークシート 定期テスト
		家族計画と人工妊娠中絶 １.家族計画の意義や方法について学び、避妊法を選択する。 ２.人工妊娠中絶は母体保護法にて定められている。		○	○	a:適切な家族計画を行うために必要な避妊・人工妊娠中絶などの資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b:適切な家族計画を行うためには、何を行うべきかを考え、記述・説明することができる。 c:家族計画を行うことの重要性を理解し、家族計画の例を挙げたり、説明したりすることができる。	ワークシート グループワーク 定期テスト
		加齢と健康 １.加齢によって老化が進み心身は衰え始めるが、洗練されていく能力もある。 ２.中高年期を健やかに過ごすためには、若い時から健康的な生活習慣を行うことや健康管理を行うことが必要になる。	○		○	a:加齢に伴って心身にどのような変化が起こるのかなどの資料を見たり読んだりするなどの学習活動にとり組もうとしている。 b:加齢に伴う心身の変化などについての予防について、話し合ったり説明したりすることができる。 c:加齢に伴う心身の変化について理解し、中高年期を健康的に過ごすためにどのような予防を行うことができるかを説明することができる。	ワークシート 定期テスト
		高齢者のための社会的取り組み １.我が国の高齢社会が進む中、健康寿命を延ばしていくために保健・医療・福祉の連携が必要である。 ２.リハビリテーションの必要性や、すべての人が暮らしやすい社会作りを考える。	○		○	a:健康寿命を延ばし、高齢者に対する総合的な支援などについて、学習活動に取り組もうとしている。 b:すべての人が暮らしやすい社会となるために必要なことなどについて話し合ったり説明したりすることができる。 c:高齢者の増加によって起こる問題や、人々が健康に生活していくうえでの社会的取り組みを理解し、記述・説明することができる。	ワークシート 定期テスト

		保健制度とその活用 １.保健行政は私たちの病気の予防や健康の保持増進のための活動を行っている。 ２.保健所や保健センターが提供する保健サービスを活用する。		○	○	a:保健行政や保健所・保健センターなどの役割、及び保健サービスの活用について資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b:生涯を通して健康な毎日を送るためにはどのような保健行政・サービスを利用すればよいかについて話し合ったり説明したりすることができる。 c:適切な保健サービスを活用するために、保健行政や、保健所・保健センターの取り組みについて理解し、記述・説明することができる。	ワークシート グループワーク 定期テスト
		医療制度とその活用 １.医療制度と医療保険のしくみを知り、適切なサービスを受けることが大切である。 ２.自己の健康課題に応じた医療機関の選択し、医療サービスを活用する。	○		○	a:医療制度や医療保険のしくみ、及び医療サービスの活用について関心を持ち、学習活動に取り組もうとしている。 b:効果的な医療サービスを活用するために必要なことについて、話し合ったり説明したりすることができる。 c:医療保険、医療サービスの活用について理解し、記述・説明することができる。	ワークシート 定期テスト
		医療品と健康 １.医薬品には、購入のしくみや正しい使用方法がある。 ２.医薬品を服用することで被害が起こらないように、安全性を確保する制度がある。	○		○	a:医薬品の種類と使用方法について、及び安全性を守る取り組みについて資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b:医薬品の種類や正しい使用方法、安全性の確保などについて話し合ったり説明したりすることができる。 c:医薬品の購入・使用方法、安全性を守るための制度や取り組みなどについて理解し、記述・説明することができる。	ワークシート 定期テスト
		さまざまな保健活動や対策 １.それぞれの健康課題に対応していくための活動がある。 ２.世界の様々な健康問題を解決するために、	○	○		a:我が国の健康課題に対応するための活動、また国際機関の保健活動などに関する資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b:様々な健康問題に対応していくための社会的、世界的な活動について話し合ったり説明したりすること	ワークシート 定期テスト

		国際機関による保健活動が行われている。				ができる。 c:我が国や世界での健康づくりのための活動について理解し、記述・説明することができる。	
後期	社会生活と健康	大気汚染と健康 １.工場の排煙や自動車の排出ガスによって大気汚染が起こり、人体に健康被害をもたらしている。 ２.大気汚染がもたらす問題としては、地球規模の問題もある。	○	○	○	a:大気汚染の原因や大気汚染によって起こる健康や環境への影響についての資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b:大気汚染の原因や影響などについて、話し合ったり説明したりすることができる。 c:大気汚染の原因や影響などについて理解し、大気汚染を防止していくために何が必要かについて考えたり、記述、説明することができる。	ワークシート 定期テスト
		水質汚濁・土壌汚染と健康 １. 産業排水や生活排水などによって水質汚濁が起こり、人体に健康被害をもたらしている。 ２.土壌汚染によって健康被害が起き、汚染物質は変化してきている。 ３.それぞれの環境汚染は、密接に関係して起こっている。	○	○	○	a:水質汚濁や土壌汚染の原因、健康や環境への影響についての資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b: 水質汚濁や土壌汚染の原因や影響などについて、話し合ったり説明したりすることができる。 c:大気汚染、水質汚濁、土壌汚染について理解し、それぞれが関わりあっているということを記述・説明することができる。	ワークシート グループワーク 定期テスト
		健康被害の防止と環境対策 １.環境汚染による被害を予防するために、環境基本法に基づいた対策がとられている。 ２.産業物処理法によって、産業廃棄物の処理方法を定めている。	○	○	○	a:環境汚染を防止するための廃棄物の処理の仕方や対策などに関する資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b:環境汚染を防止するための廃棄物の処理方法や社会的な取組について話し合ったり、説明したりすることができる。 c:廃棄物を適切に処理するための社会的な取組について理解し、予防・改善していくために何が必要になるかなどを記述・説明することができる。	ワークシート 定期テスト

		環境衛生活動のしくみと働き １.ごみの不適切な処理は、環境汚染の原因となっている。 ２.環境を保全していくために、循環型社会を推進していくことが必要になる。 ３.産業排水や生活排水を処理するための上下水道は完備されてきた。	○	○	○	a:ごみを適切に処理することや、上下水道のしくみなどについて関心を持ち、学習に取り組もうとしている。 b:ごみの処理や上下水の処理段階での問題や改善策などについて、話し合ったり説明したりすることができる。 c: 現状の廃棄物の処理や、上下水道の処理について理解し、問題点を改善していくためには何が必要になるかを記述・説明することができる。	ワークシート グループワーク 定期テスト
		食品衛生活動と仕組みの働き １.生産・製造・加工・流通などの様々な過程での、病原体や有害物質が混入を防ぐための法律がある。 ２.より高度な安全性を画するためにＨＡＣＣＰが導入されている。	○	○	○	a:食品の安全性を確保するための生産、製造加工などの各段階における課題や行政の活動について関心を持ち、学習にとりくむことができる。 b:どのようにして、食品の安全性が保たれているのかなどについて話し合ったり、説明したりすることができる。 c:食品の安全性を保つための社会的な取組やＨＡＣＣＰなどの衛生管理方法などについて理解し、記述・説明することができる。	ワークシート 定期テスト
		食品と環境の保健と私たち １.食品表示を参考に安全な食品を選ぶ。 ２.購入した食品を適切に保存・調理することで食中毒などを防ぐことができる。 ３.環境負荷を少なくすることや循環型社会を推進することは、環境汚染を防ぐ。	○	○	○	a:食中毒の防止に必要なことや、食品表示についての資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b:環境負荷について及び食品を含めた商品の選択に関して健康・安全に暮らしていくために必要なことについて、話し合ったり説明したりすることができる。 c:食品表示による食物アレルギーや食中毒の防止、また環境への負荷に関する問題解決について記述・説明を行うことができる。	ワークシート グループワーク 定期テスト
		働くことと健康 １.働くことで、生活の質を向上につながる一方で健康を損なうこともある。	○	○	○	a:働くことの意義や働き方と健康問題の変化などについて関心を持って学習に取り組もうとしている。 b:働き方の変化に伴って、心身ともにどのような健康被害が出るかなどについて話し合ったり、説明したり	ワークシート 定期テスト

		２.働き方の変化によって、健康問題も多様化してきた。				することができる。 c:働くことの意義や働くことによって起こる健康問題について記述・説明することができる。	
		労働災害と健康 １.労働災害や職業病を防止するために、作業形態や作業環境を整備することが必要となる。 ２.職場において、安全管理や健康管理を行う。	○	○	○	a:労働災害や職業病について、及びこれらを防ぐための社会的な取組について関心を持って学習活動に取り組もうとしている。 b:労働災害や職業病を防ぐためにどのようなことが必要になるかなどについて話し合ったり説明したりすることができる。 c:労働災害や職業病について、及びこれらを防止するための取り組みなどについて理解し、記述・説明することができる。	ワークシート 定期テスト
		健康的な職業生活 １.職場において、心と体の両面から健康づくりを行うことが必要となる。 ２.余暇を活用することは、生活の質・人生の質を高めることにつながる。	○	○	○	a:労働者や職場が行う健康増進対策などについて関心を持って資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとしている。 b:労働者が心身ともに健康的に生きていくためにはどのようなことが必要か話し合ったり、説明したりすることができる。 c:労働者が心身ともに健康的に生きていくための職場が行う健康増進対策、及び余暇の確保などについて理解し、記述・説明することができる。	ワークシート グループワーク 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。